

平成30年度

経営発達支援計画 事業評価報告書

期間：平成30年4月1日～平成31年3月26日

石川方部商工会広域連携協議会

◇石川町商工会 ◇浅川町商工会 ◇玉川村商工会 ◇平田村商工会 ◇古殿町商工会

I・経営発達支援計画の実施目標

○経営発達支援計画の目標

現状や課題及びこれまでの商工会での取り組みを踏まえ10年程度の先を見据えた中長期的な小規模事業者支援の振興と地域の課題解決に向けた支援を実施する。これにより、地域経済の活性化を図り、小規模事業者の事業計画策定と策定後のフォローアップ支援を実行し持続的な発展に結び付ける。

■評価基準

目標数値に対する事業の実績を下記の評価項目で達成度合いを示し、経営発達支援事業検討委員会がその達成度と実施方法等から検証し、評価・見直しする方法で評価する。

- A：実施され効果がみられた
- B：実施され効果が期待できるもの
- C：実施されたが効果がみられないもの
- D：実施されなかった又は実施されたが目標を大幅に下回っている

1、地域経済動向調査

○計画

石川地区内の経済動向調査として小規模事業者が現状の経営課題や問題点等を把握するため、小規模事業者へヒアリングを実施し、地区内小規模事業者の実情を把握し調査分析をする。

・地区内の現状調査と全国の経済動向の分析事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	18	6	6	6	7	43

●実施状況

各地区の小規模事業者を対象に現状の経営課題を含め景況感を事業者から直にヒアリング調査を実施（7月1日、9月1日）することにより、最新の石川郡内小規模事業者の経済動向を把握した。集計後、全国のデータと比較し地域経済情報として提供した。

・地域経済動向の分析を実施した事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	15	5	5	5	5	35

◎評価検討委員

・コメント

本調査分析を実施した事業者数は各商工会ともに計画を上回ったことは評価されます。第1回目の調査であったため、景況につき景況判断 BSI は使用しておらず、現況と半年後・一年後の見通しについて、情報を蓄積する必要がありますので、引き続き情報収集、分析を行うことが求められます。

本調査では景況感を4業種に大別しておりますが（製造業、建設業、小売業、サービス業）、悪化が予測される小売業に対し、更なる商工会の支援が求められると思われれます。

・評価

評価	A	B	C	D
1	5	4	0	0

2、経営状況の分析に関すること

○計画

石川地区内で地域資源を活用した 6 次化商品の提供に取り組んでいる事業者や第 2 創業、事業承継、各種制度や補助金の活用を検討している小規模事業者に巡回や窓口相談の際に経営状況の分析やその後の事業計画の策定の必要性や重要性を説明し、積極的に取り組み事業者の掘り起こしを行う。

・経営分析事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	18	6	6	6	7	43

●実施状況

会員事業者の中で国・県の制度や補助金の活用、事業承継の必要性や経営について問題を抱えている小規模事業者を対象に現状の経営課題を含め景況感を調査（7 月 1 日～9 月 1 日）し、最新の地域の経済動向を把握した。集計後、全国のデータと比較し地域経済情報として提供した。

・経営状況の分析事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	18	6	6	6	6	42

◎評価検討委員

・コメント

本経営分析事業者は概ね計画通りであることは評価できます。本項目の経営状況の分析におけるポイントは、課題抽出による、その後の支援に向けた方向性の検討になります。

商工会内においては、6 次化支援、第二創業、事業承継、補助金の活用といった具体的支援に繋がるように分析結果を活用できるような情報及びスキルの向上及び共有が重要となるでしょう。

・評価

評価	A	B	C	D
1	3	6	0	0

3、事業計画策定支援に関すること

①経営状況の分析を実施した小規模事業者の事業計画策定支援

○計画

経営分析を行い課題解消に向けた対応策の提案を行った小規模事業者に対し、より具体的な改善策・アクションプランを考える機会として事業計画の策定を提案する。従来、短期的な目標設定であった計画を中長期的な視点へ切り替え、地域経済動向や需要動向を踏まえた、実行可能で持続的発展ができる事業計画の策定支援をする。

・経営状況の分析を実施後に事業計画策定支援事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	12	4	4	4	4	28

●実施状況

経営状況の分析した事業者の他に国・県等の各種制度や補助金の活用を希望する小規模事業者に対し、経営状況の分析と共に事業計画の策定支援を実施した。

・事業計画策定の支援を実施した事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	40	6	5	13	7	71

②経営セミナー・事業承継セミナーを開催し、受講者の事業計画策定支援

○計画

経営セミナー・事業承継セミナーを各単会で年1回以上開催し、事業計画の活用方法などについて説明する。このセミナー受講者の中で、事業計画策定の重要性を感じた小規模事業者を発掘し、経営状況を分析後、事業者の地域経済動向や需要動向を踏まえた、より実行可能な事業計画の策定を支援する。

・事業計画策定へ向けたセミナーの開催数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	1	1	1	1	1	5

●実施状況

小規模事業者が効果的でより実行可能な事業計画書の策定へ向け、専門家による計画書の策定セミナーを事業計画策定の内容別に、経営計画（9月2日）、事業承継税制（9月30日）、事業承継（11月11日）のセミナーを開催し、事業者と支援者が共同で事業計画書を作成する手法を説明した。

・事業計画策定セミナー実施回数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	3	1	1	2	1	8

③創業者の発掘へ向けた創業セミナーの開催による事業計画策定

○計画

創業を考えている創業希望者を発掘するための、創業セミナーと個別相談会を年1回以上開催し創業への啓蒙活動に取り組むとともに、地域経済動向や需要動向を見据えた、実現可能な事業計画書の策定を支援する創業セミナー実施については、国の産業強化法に基づいて石川地区内5町村が連名で認定を受けた創業支援事業計画に基づき、行政を主とした石川地区創業支援団体連絡協議会と連携しながらセミナー開催や、創業計画の策定支援をおこなう。

・創業セミナーの開催による事業計画策定支援数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	3	3	3	3	3	15

●実施状況

石川地区内の創業希望者へ向け、6月から創業スクールを3日間（1日3講義）開催し創業者の発掘に取り組んだ。その後、創業計画書の策定を支援し策定した創業計画書のプレゼンテーションを実施した。

・創業セミナー参加、創業サークル活動参加による事業計画策定者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	1	1	1	1	1	5

◎評価検討委員

・コメント

本事業計画策定支援を実施した事業者数の合計が計画を大きく上回ったことは大きく評価できます。

補助金申請、経営革新等により、事業計画書策定の重要性は多くの事業者に認知されています。今後は、本取組にも見られるような事業承継に留まらず、事業継続力強化等、中長期的な事業計画が必要となるケースが増加します。

商工会のネットワークを活かし、様々な観点から事業計画の必要性を周知し、支援に繋げて頂くことを期待します。

・評価

3-① 事業計画策定の支援実施

評価	A	B	C	D
3-①	8	0	1	0

3-② 事業計画策定へ向けたセミナーの開催

評価	A	B	C	D
3-②	5	3	1	0

3-③ 創業支援による事業計画策定者数

評価	A	B	C	D
3-③	4	5	0	0

4、事業計画の策定後の実施支援に関すること

①巡回指導による事業計画の進捗管理とフォローアップ

○計画

経営指導員が事業計画策定事業者に4半期ごとに巡回指導をおこない、事業計画の進捗状況を確認する。これにより、現状の把握と実行課題の抽出を行い、改善が必要な場合は小規模事業者とともに改善策を検討する。

・事業計画策定後の進捗管理フォローアップ巡回数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	45	12	12	22	13	104

●実施状況

事業計画を策定した小規模事業者に定期的に巡回訪問を実施し、計画策定後の事業の進捗状況の確認と実施へ向けたフォローアップに取り組んだ。

・策定した事業計画のフォローアップ巡回数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	48	16	16	16	16	112

②創業スクール受講者のフォローアップ

○計画

創業スクールを受講した創業者すべてを対象として、創業計画・事業承継計画等が着実に遂行されているか確認し、必要な指導・助言を行い、経営力強化等のセミナーや労務管理等の研修会、支援連携機関の事業等の情報を提供し参加の必要性を伝え、事業の安定へ向け研修参加を促し、策定された創業計画が具現化されるようフォローアップを持続的に行う。

・創業者フォローアップ回数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	36	12	12	12	12	84

●実施状況

創業スクール開催後、事業計画のフォローアップのためサークル活動を実施し創業へ向けフォローアップを実施した。

・創業計画策定後のフォローアップ数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	52	12	12	28	18	122

◎評価検討委員

・コメント

①巡回指導による事業計画の進捗管理とフォローアップの合計は計画を若干下回る実施状況であり、②創業スクール受講者のフォローアップの合計は計画を大きく上回る実施状況であり、概ね評価できるものと考えます。

①巡回指導による事業計画の進捗管理とフォローアップに関して、アクションプランの実行を後押しする上でも、モニタリングを充実させることを目指して頂きたいと思います。②創業スクール受講者のフォローアップに関しては、フォロー内容は多岐にわたりますが、融資、会計等のフォローが必要となってくるケースも多いと思われます。なお、経営資源がより乏しい創業直後の事業者に対して、優先順位を明確化させることが重要と思われます。

①、②の両者の更なる充実のために、経営指導員のスキルアップと専門家との連携体制の構築が重要になると考えられます。

・評価

4-① 巡回指導による進捗管理とフォローアップ

評価	A	B	C	D
4-①	1	6	2	0

4-② 創業支援対象者フォローアップ

評価	A	B	C	D
4-②	6	2	1	0

5、需要動向調査に関すること

○計画

石川地区内の加工食品の新商品の開発及び商品改良などに取組んでいる小規模事業者の新たなビジネス展開を図るため、商品の市場や消費者のニーズの把握と潜在的需要の見える化し、市場や消費者ニーズに合った新商品の開発及び商品改良へ取り組むための調査を行う。

・収集アンケート調査数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	50	50	50	50	50	250

●実施状況

10月から11月の期間に商談会に参加したバイヤー及び一般消費者へアンケート形式で5事業者、各1品目の加工食品の調査を実施した。調査結果については、報告書として5事業者にフィードバックし、現状の消費者ニーズの報告と新商品開発・商品改良へ向けた資料として説明を実施した。

・マーケティング調査実施数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	218	0	0	71	0	289

◎評価検討委員

・コメント

概ね計画通りのマーケティング調査となっており、評価に値すると捉えます。今後は、本調査を活用した取組を推進するため、新商品開発・商品改良後の成果についてもマーケティング調査を継続するとともに、調査内容・事業者の検討を進めブラッシュアップした形で事業者に提供することが有効と考えます。

・評価

評価	A	B	C	D
5	2	5	2	0

6、新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

①売れる商品づくりの支援

○計画

加工食品を取扱う事業者を毎年7社ピックアップし、消費者が手に取りやすい商品づくりを支援する。また、使用用途や家族構成によって商品の消費量が変わることを踏まえた内容量の変更や商品によって変わる購入年代に対応したパッケージングデザイン等の改良など、商品開発と改良へ向けた提案を行う。

・売れる商品づくり支援事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	5	1	0	3	2	11

●実施状況

商品改良やパッケージ等の改良による付加価値の向上を検討している加工食品を取扱っている小規模事業者に売れる商品づくりセミナーを開催し専門家からの商品づくりへ向けた研修を実施し、商品のブラッシュアップに取り組んだ。

・売れる商品づくりセミナー開催による支援事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	3	1	1	1	1	7

②加工食品の展示会・商談会の出展支援

○計画

全国からプロのバイヤーが新たな取引先を求めて集まる商談会「地方銀行フードセレクション」や「スーパーマーケットトレードショー」などに共同出店ブースを確保し小規模事業者の販路拡大を支援する。出展の際には商品のアンケート調査を実施し、今後の売れる商品づくりへブラッシュアップの参考資料として活用する。

・展示会・商談会参加事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	3	1	1	1	1	7

・商談会参加による取引成約件数

●実施状況

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	7	0	0	3	0	10

東京ビッグサイトで開催された商談会「地方銀行フードセレクション」に共同出展を行い、新規取引先の獲得による販路拡大を支援した。出展前には、商

談スキル習得のためのセミナーを開催し、より効果的な出展になるように事前準備も支援した。

・商談会参加事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	15	5	5	5	5	35

・商談会参加事業者の新規取引成約数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	7	0	0	2	0	9

③IT活用による新たな需要を開拓するための経営スキル向上支援

○計画

小規模事業者の経営スキルを上げる取り組みとして、インターネットを活用した新たな販路開拓手法に係るセミナーを開催する。これにより新たなビジネスチャンスにつなげ、BtoB及びBtoCの新たな取引成立を目指す。

・IT活用経営スキル向上 事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
目標	6	2	2	2	2	14

●実施状況

ITによる販路開拓を検討している小規模事業者にセミナーを開催し専門家からIT活用による売込みの手法の研修を実施し、販路開拓に取り組んだ。

・ITセミナー開催によるスキル向上事業者数

商工会	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	合計
実績	2	0	0	1	0	3

◎評価検討委員

・コメント

①売れる商品づくりの支援は計画を上回り、②加工食品の展示会・商談会の出展支援に関する参加事業者数、取引成約件数は計画を若干下回り、③IT活用による新たな需要を開拓するための経営スキル向上支援は計画を大きく下回りました。本事業の「新たな需要開拓」という目的から取組内容は幅広く、計画と実施状況の乖離がみられるものもありますが、滞りなく事業を遂行されたことは評価できます。

今後は、事業者と喜びと学びが共有できるような内容の充実を進め、伴走型支援の在り方と成果を共有して頂くことを期待します。

・評価

6-① 売れる商品づくり支援

評価	A	B	C	D
6-①	5	3	1	0

6-② 加工食品の展示会・商談会出展支援

評価	A	B	C	D
6-②	4	4	1	0

6-③ 加工食品の展示会・商談会出展支援

評価	A	B	C	D
6-③	0	4	5	0

その他の事業

1、経営指導員等の資質向上等に関すること

○計画

経営指導員・経営支援員は小規模事業者に対する支援の実効性を検証し、修正や確認を行なう中で経営指導員等個々の支援手順やレベルの個々の支援資質の向上を図る。

この取り組みにより習得した支援能力について、広域連携内で情報交換会を開催し、他の職員に説明することにより、職員の資質向上を図る。

●実施状況

① ローカルベンチマークシート活用セミナー

・7月18日

経済産業省推奨の企業の経営状態の把握、いわゆる「健康診断」を行うツール（道具）として、企業の経営者等や金融機関・支援機関等が、企業の状態を把握し、双方が同じ目線で対話を行うための基本的な枠組みであり、事業性評価の「入口」として活用できるため利用方法を学んだ。

② 経営支援員 スキルアップ研修

・9月14日 ・12月5日

事業者支援の手法と課題解決へ向けた提案方法についてグループワークで検討し、より良い企業支援方法を研修した。

◎評価検討委員

・コメント

①ローカルベンチマークシート活用セミナーと②経営支援員スキルアップ研修を通じた支援資質向上のための取組は、本計画を支えるために必要不可欠なものであり、実施されたことは大きな意味を持つものと考えます。

当該地域の商工会は、広域連携という組織上、資源の異なる地域間の橋渡し役を担い、相乗効果をもたらす中心的存在としての役割も期待されています。

今後は、経営指導員・経営支援員と専門家の連携体制を構築する契機とすることで、更なる充実した支援に繋げることを期待します。

・評価

評価	A	B	C	D
	3	6	0	0

評価委員会総括 評価

◎総括

平成30年度の経営発達支援計画事業においては、地域経済動向調査といった環境分析から、事業者の個社分析、セミナー等の様々な支援メニューの実行、更には専門家との連携や情報共有による支援体制の充実といった多岐にわたる内容で実行されました。

特に、事業者ニーズの掘り起こしを行うためのセミナー事業を充実させたものと評価いたします。本事業の成果は事業者の発展、地域経済の活力強化に欠かせないものであり、本事業により商工会内に蓄積されたノウハウを様々な場面で活かすことが高度化する支援ニーズへの対応の観点から求められます。

次年度は、消費税増税、個人向け事業承継税制、事業継続力強化計画等、新たな政策も加わり、支援内容も更に複雑化することが予想されます。

上記に対応するための外部専門家等と連携した支援体制づくり、経営指導員、経営支援員の更なるスキル向上が今後の課題となると考えます。

本年度の成果を次年度に繋げ、中長期的な視点での事業者に対する支援の充実、地域活性化への貢献を果たして頂くことを期待いたします。

◎経営発達支援計画 評価検討委員会 開催状況

日時：平成31年3月25日

午後2時～午後4時

場所：石川町商工会館 2階 会議室

内容：平成30年度 経営発達支援計画実施内容及び事業評価

◎経営発達支援計画 評価検討委員

- ◇ 委員長 鈴木 龍京
- ◇ 委員 郷 元 (石川町産業振興課 係長)
- ◇ 委員 野崎 智之 (玉川村産業振興課 主任主査)
- ◇ 委員 薄井 俊昭 (浅川町農政商工課 主査)
- ◇ 委員 阿部 久仁子 (平田村産業課 副主査)
- ◇ 委員 緑川 孝之 (古殿町産業振興課 係長)
- ◇ 委員 齋藤 一彦 (石川町商工会 副会長)
- ◇ 委員 野崎 一幸 (玉川村商工会 副会長)
- ◇ 委員 須藤 浩二 (浅川町商工会 副会長)
- ◇ 委員 渡部 高一 (平田村商工会 副会長)
- ◇ 委員 阿久津 智以 (古殿町商工会 副会長)